

令和8年度  
大規模地震による広域処理を想定した  
図上演習(案)

# 大規模地震による広域処理を想定した図上演習

- 今後発生が懸念されている日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震などの大規模災害発生時は被災市町村だけでは対応できず、他市町村への処理委託や県への事務委託等が必要になる可能性がある。
- このことから、大規模地震により県境を越えた広域処理が必要な被害が発生したことを想定し、災害廃棄物対策東北ブロック行動計画に基づき、市町村・県・国(地方環境事務所)及び専門支援機関等の関係者の担うことが想定される業務(下記等)の図上演習を実施する。
  - 大規模災害発生時に想定される市町村への支援
  - 情報の収集及び提供
  - 国との連携
  - 事務委託
  - 広域処理先の確保
  - 自治体間の調整
  - 東北ブロック内外の支援・受援の検討
  - 専門支援機能(機関)との連携

初動の連携～本格対応期～収束期のそれぞれで想定される業務について演習し、関係者の役割分担等を確認する

# 図上演習の実施概要

項目	内容
主催	東北地方環境事務所
協力	宮城県
開催場所	宮城県仙台市
開催時期・時間	令和8年8月28日(金) (予備日:令和8年11月10日(火)) 5時間程度(10時00分～16時00分予定)
開催形式	対面形式
対象	市町村、県、国(東北地方環境事務所)、専門支援機関、関係団体等
ねらい	東北ブロック圏内で広範囲かつ甚大な非常災害が発生し、広域的な災害廃棄物処理が必要となった場合の、県及び被災市町村、国、関係団体・機関との連携強化。
その他	演習プログラム及びシナリオの作成にあたっては、環境省「令和5年度災害廃棄物対策推進検討会」にて実施された日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震における災害廃棄物の処理可能量や広域処理方法の検討結果を踏まえ、災害廃棄物の東北管内における処理可能量、広域処理必要量及び広域輸送方法を考慮する。

# 図上演習プログラム

内容	時間 ※暫定	時刻
開会挨拶(東北地方環境事務所)	5分	10:00～10:05
【東北ブロック行動計画等の説明】 国との連携、広域処理、事務委託、東北ブロック内外の支援・受援、専門支援機能(機関)	25分	10:05～10:30
【図上演習の準備】 図上演習の準備、実施方法説明、自己紹介、役割分担、予行演習	30分	10:30～11:00
【図上演習①】 初動の連携(初動期～応急対応期)	60分	11:00～12:00
～昼食～	60分	12:00～13:00
【図上演習②】 本格対応期(応急対応期以降)	80分	13:00～14:20
～休憩～	10分	14:20～14:30
【図上演習③】 収束期(復旧・復興期)	30分	14:30～15:00
【成果の発表・アンケート】	30分	15:00～15:30
【図上演習の講評】	20分	15:30～15:50
閉会挨拶	10分	15:50～16:00

# 図上演習の内容(例:県の対応)

	【図上演習①】 初動の連携 (初動期～応急対応期)	【図上演習②】 本格対応期 (応急対応期以降)	【図上演習③】 収束期 (復旧・復興期)
市町村への支援	支援の要否確認	支援継続の確認	—
情報の収集及び提供	安否確認 被災情報収集	被災情報収集	完了報告整理
国との連携	情報共有 補助金関係情報収集	補助金対応	実績報告
事務委託	事務委託要件整理 事務委託要否確認	—	(事務委託した場合、実績報告等)
広域処理先の確保	—	処理先調整	—
自治体間の調整	協定内容確認	広域処理先との調整	—
関係団体との調整	被災状況確認・支援要請	協定先との調整	—
支援・受援の検討	支援の可否確認	支援継続の確認	—
専門支援機能との連携	現場状況確認依頼	—	—

# 図上演習のイメージ

## <プレイヤーの役割>

### 市町村

→大量に発生した災害廃棄物の処理等の相談、支援要請、事務委託等を県に行う。

### 県

→広域処理先、市町村への支援等の検討と環境事務所への相談等を行う。

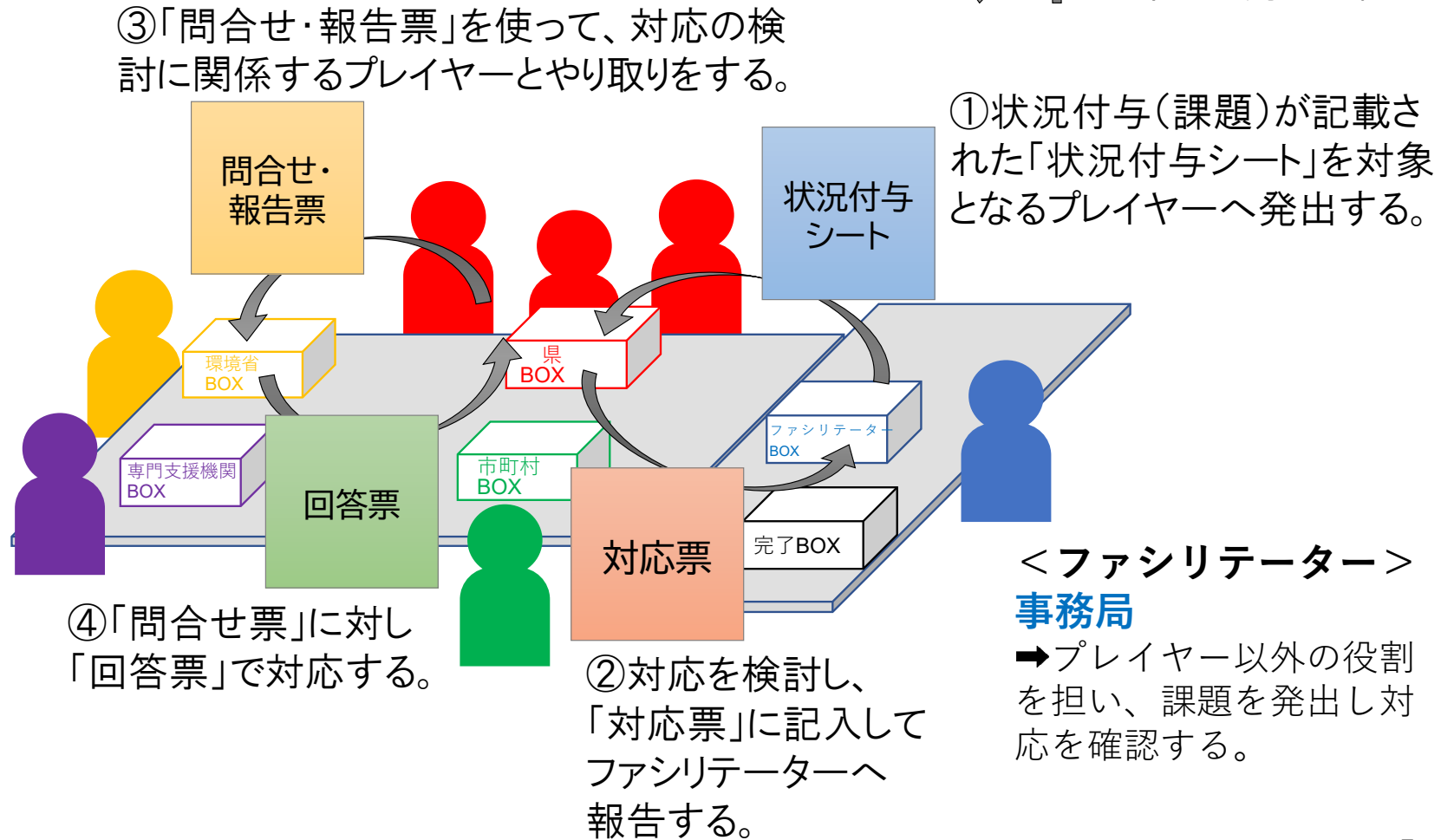
### 国（地方環境事務所）

→東北ブロック内自治体への支援検討及び環境省（本省・他ブロック）への支援要請を行う。

### 専門支援機関

→環境省の依頼により現地支援を行う。

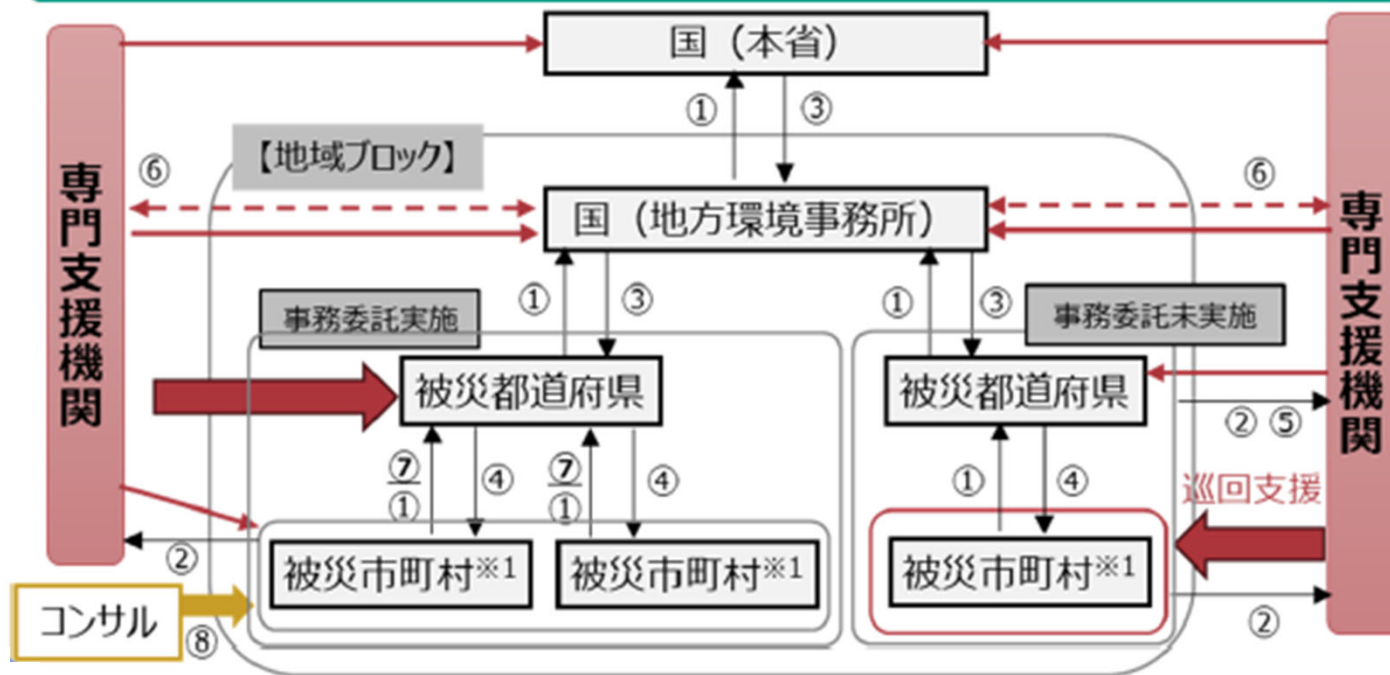
やり取りの流れの例



# 想定支援イメージ

パターン4 地域ブロック、全国にパターン1、2の被害が広がる場合  
 (例：平成30年7月豪雨、令和6年能登半島地震)

被災地域ブロックごとに専門支援機能・機関を派遣し、事務委託を受けた被災都道府県を支援・事務委託未実施の被災市町村を巡回支援

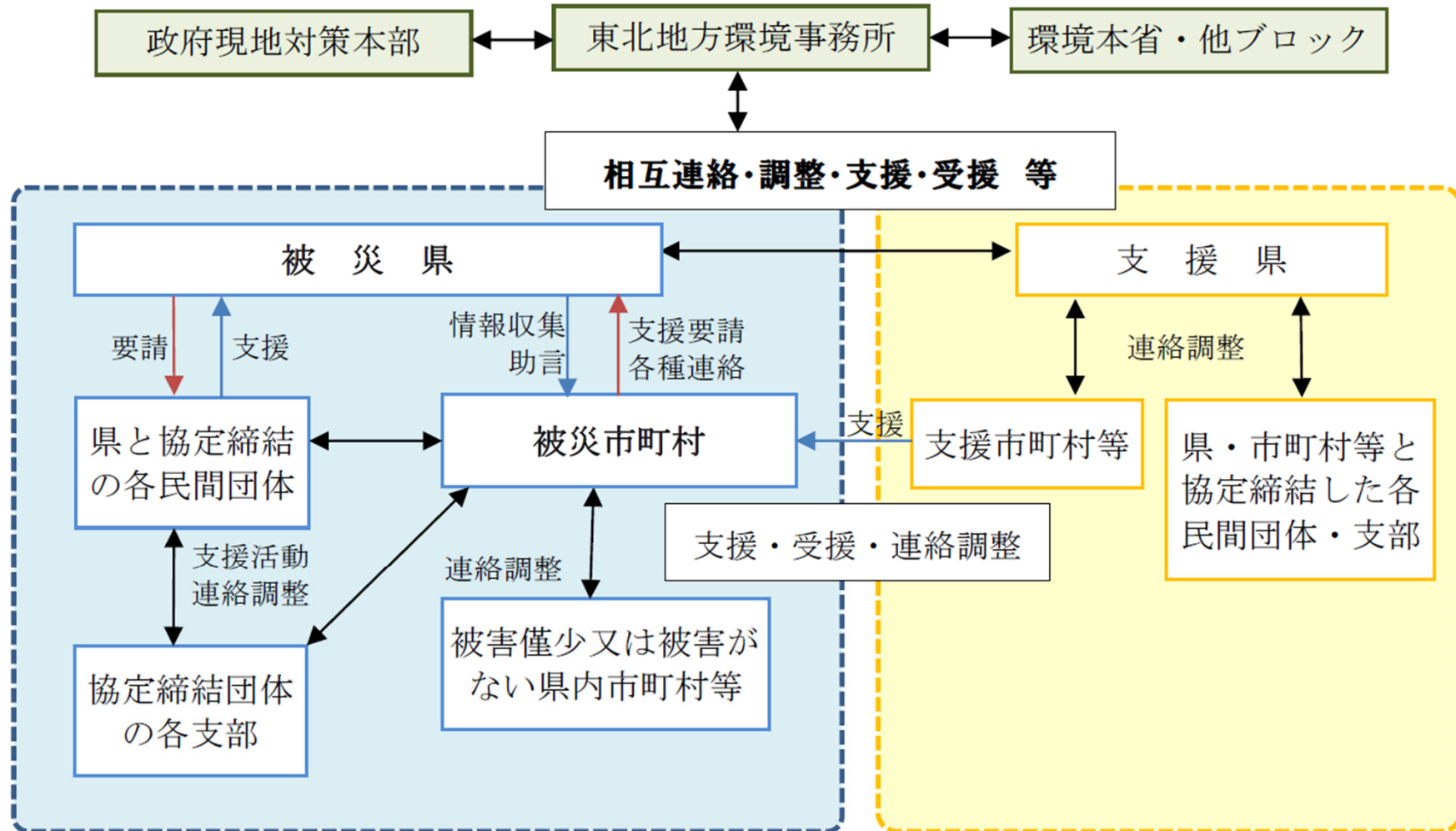


①	被害情報の提供
②	支援ニーズ、進捗情報の提供
③	・人的・技術的・財政的支援 ・進捗管理
④	・人的・技術的支援 ・環境省現地支援チーム以外の支援者の調整 ・進捗管理
⑤	支援者情報の共有
⑥	派遣先等について連携して対応
⑦	<u>一部又は全部の市町村業務の事務委託</u>
⑧	現地確認、発注支援、進捗管理支援等

出典：令和7年度災害廃棄物対策推進検討会(第3回) 資料3 専門支援機能・機関に係る検討

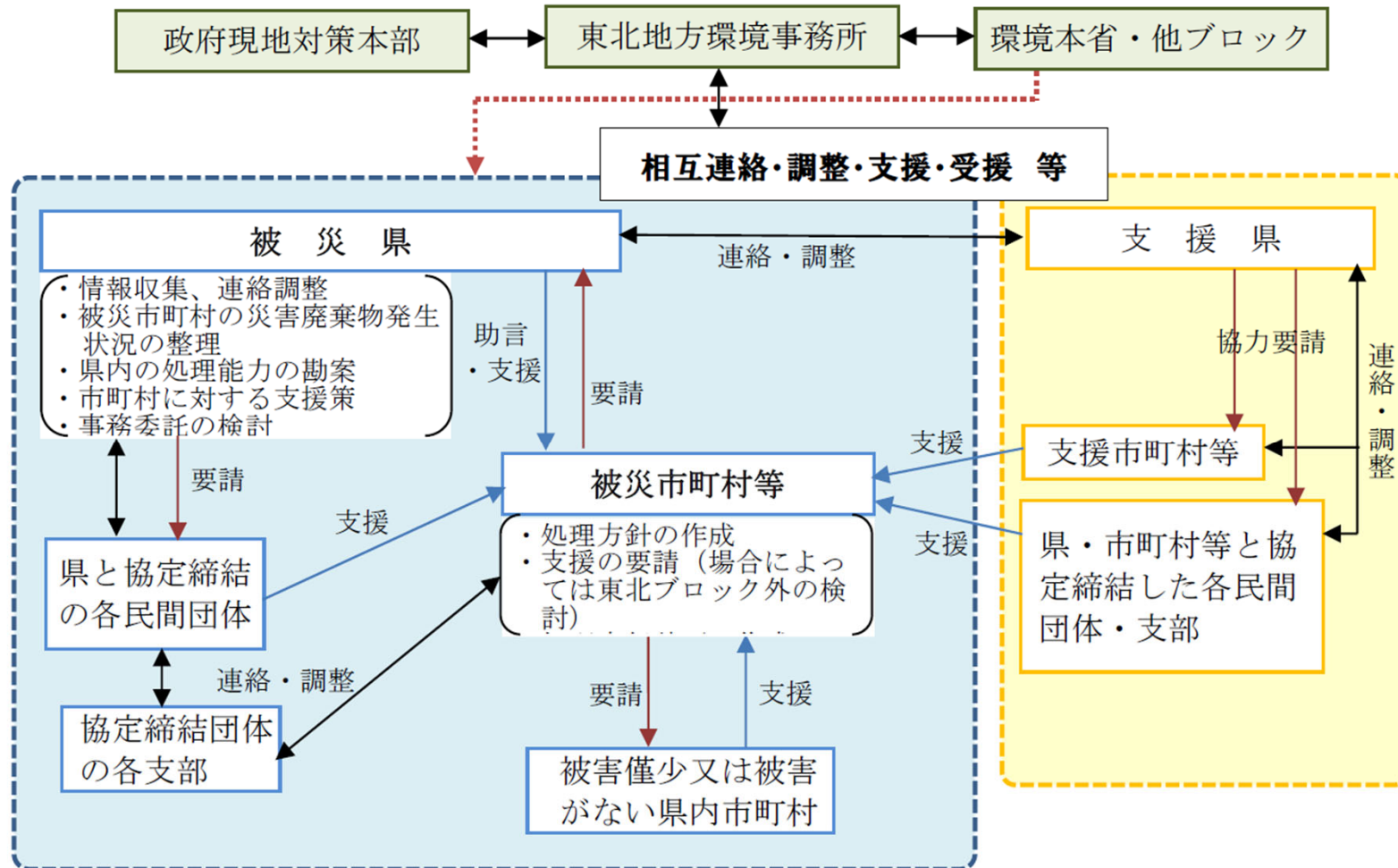
<https://www.env.go.jp/content/000360965.pdf>

# 連携の基本モデル(初動期)



出典:災害廃棄物対策東北ブロック行動計画(令和7年1月 災害廃棄物対策東北ブロック協議会)  
<https://tohoku.env.go.jp/content/000289203.pdf>

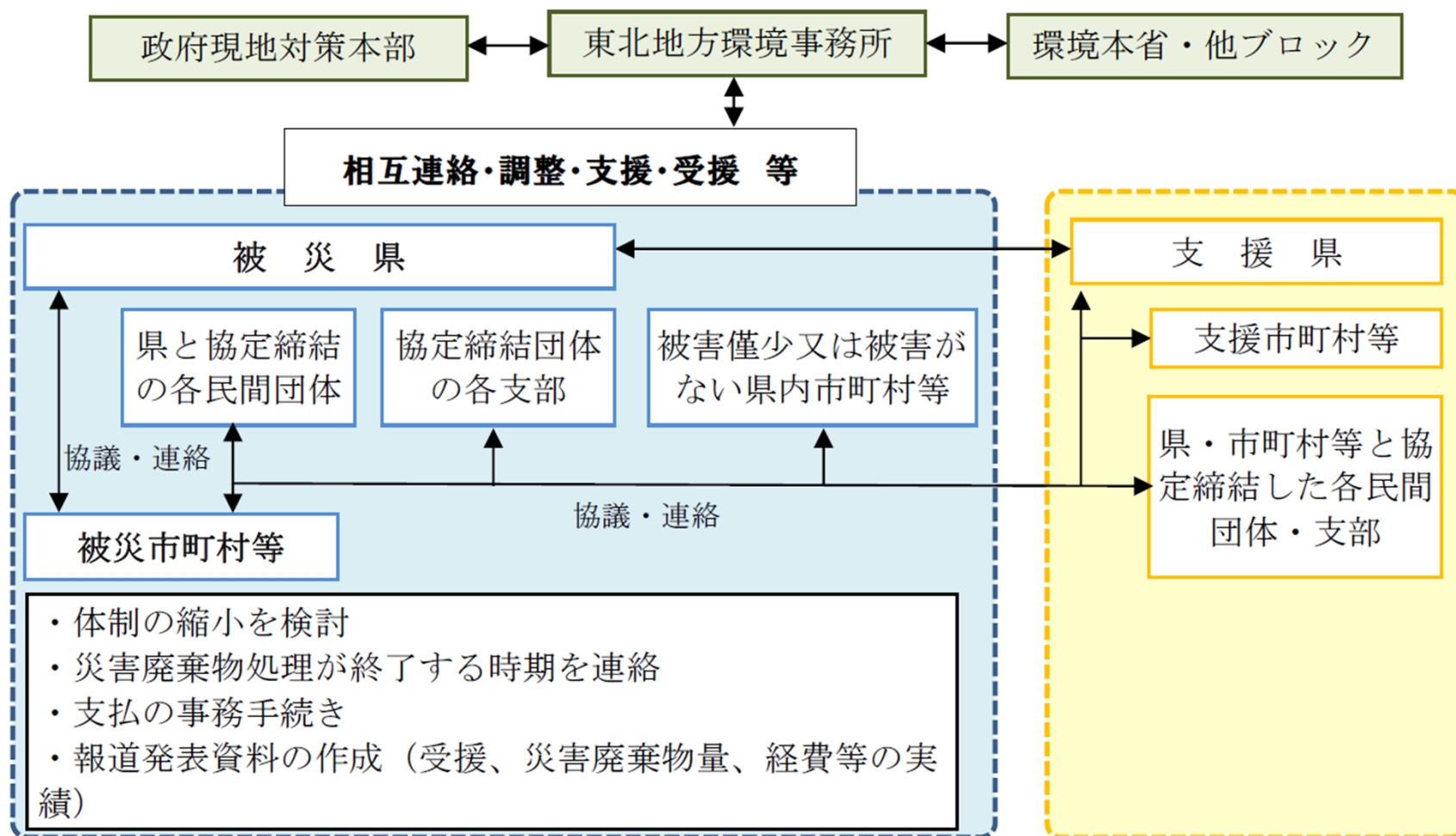
# 連携の基本モデル(本格対応期)



出典：災害廃棄物対策東北ブロック行動計画(令和7年1月 災害廃棄物対策東北ブロック協議会)

<https://tohoku.env.go.jp/content/000289203.pdf>

# 連携の基本モデル(収束期)



出典:災害廃棄物対策東北ブロック行動計画(令和7年1月 災害廃棄物対策東北ブロック協議会)

<https://tohoku.env.go.jp/content/000289203.pdf>